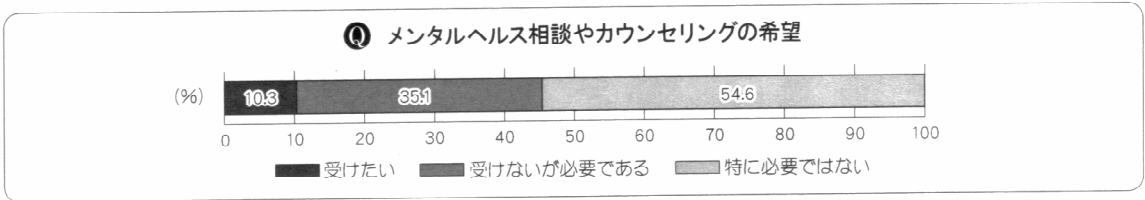
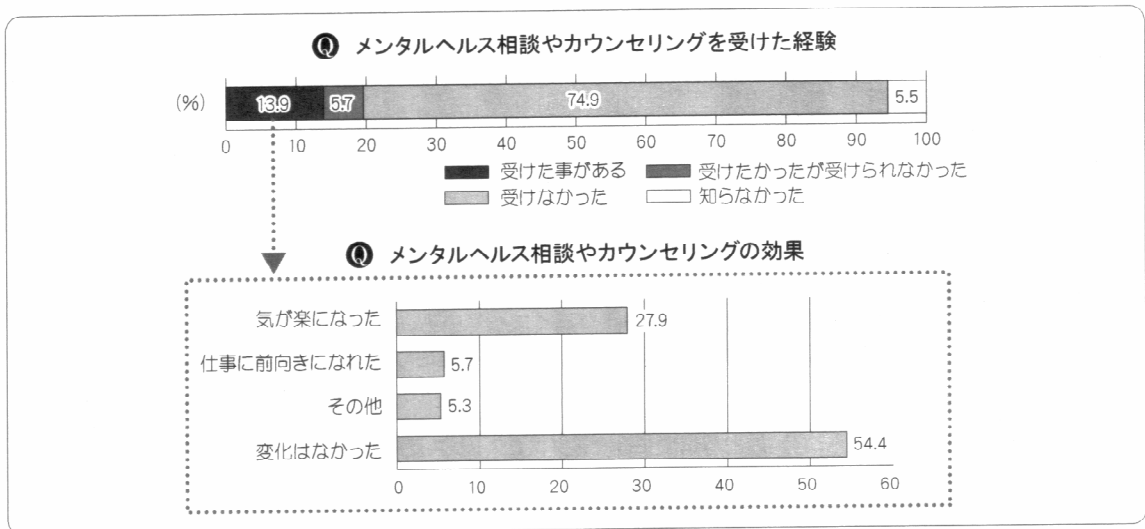


3-1. まとめ：メンタルヘルスケア等の対策の必要性について

- (1) 今後のメンタルヘルス相談やカウンセリングの実施希望について質問したところ、「受けたい」または「必要である」と答えた者は45.4%にのぼる。



- (2) 実際にメンタルヘルス相談やカウンセリングを受けたことがある職員は全体の13.9%、732人である。そのうちの27.9%が「気が楽になった」、5.7%が「仕事に前向きになれた」と回答しており、メンタルヘルス相談やカウンセリングに一定の効果があると考えられる。



- (3) また、高いストレス状況にある職員、重症精神障害相当にある職員の場合、メンタルヘルス相談を「受けたい」と回答する割合がそうでない場合に比べて顕著に高いことが分かる。

- (4) 高ストレス者、重症精神障害相当の職員については、そうでない場合に比べて、メンタルヘルス相談を希望する割合が顕著に高くなっている。

